

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年 2月 27日

事業所名：デイサービス太陽

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	基準となっているガイドラインに比べ広いスペースを確保しています。	11	2	0	0	機能面を充実させていきます。
	2	職員の適切な配置	適切な配置が行えています。	8	0	0	5	職員のスキル向上に努めていきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	室内はバリアフリー化を行っていますが、玄関に段差があり板を張って段差を少なくしています。	11	1	0	1	成長に合わせた取り組みが出来ればと考えます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	ペーパータオルを使用する等徹底して衛生面には気を付けています。心地よく過ごせるよう配慮しています。	12	0	0	1	安全安心に努めます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	振り返りや改善点の共有、支援の工夫を毎日のミーティングで話し合っています。	/				全員参加でよりよい支援になるよう努めます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価は行っていませんが、第三者評価基準に沿って業務改善を行っています。	/				継続します。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修の情報は職員同士共有し、研修の機会を確保しています。	/				一辺倒にならないように努めます。
適切な支援の	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもや保護者の困り感や思いを聞き、会議で話し合い検討し作成をしています。	13	0	0	0	継続します。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況を適宜保護者に報告し、説明をしています。見直しもしています。	/				継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別のミーティングを実施するなど、支援内容をいつでも確認できるようにしています。	13	0	0	0	継続します。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿って支援を行っています。	13	0	0	0	継続します。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	子ども達に聞いてや好きなことを保護者にきいてのプログラムも立案しています。	/				継続します。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	ニーズに合わせた支援を行っています。	/				継続します。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎年新しいことにチャレンジしています。	13	0	0	0	情報収集をしっかり行い、新しいことにチャレンジしていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	徹底できています。	/				継続します。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	全員揃ってが難しい場合がありますが、翌日の支援開始前のミーティングで振り返りを行っています。	/				継続します。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	継続的に実施することができています。	/				継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	行えています。それ以外にも、送迎時等情報をお伝えさせていただいています。	/				継続します。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	会議が開かれれば、必ず参加しています。	/				継続します。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし	/				該当なし
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし	/				該当なし
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報共有を行っています。	/				継続します。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	情報提供を求められれば十分な情報提供を行っています。	/				継続します。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	連携ができるように努めています。研修の受講も希望があれば受けられるようにしています。	/				継続します。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	社会経験を積む機会は作っていますが、交流をもつことはしていません。	1	2	5	5	社会経験を積む機会は引き続き提供していきますが、児童クラブ等の交流は考えていません。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所内で作品展を開催し、どなたでも自由に出入りできるようにしました。	/				来客数が伸びるようチャレンジしていきます。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明を行い、別途費用が発生する場合は事前に説明を行っています。	13	0	0	0	継続します。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	定期的な個別懇談会にて、計画を示しながら説明を行っています。	13	0	0	0	継続します。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要な児童に関して課題の取り組み方や関り方の専門的な知識を伝える様にしています。保護者支援含めて取り組んでいます。	5	2	0	6	よりより支援が行えるように努めています。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時に保護者との情報交換を行い、共通理解に努めています。	13	0	0	0	継続します。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	面談等を通じて保護者の悩みなどを聞き取り、対応を伝え、必要に応じて関係機関と連携します。	13	0	0	0	継続します。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	茶話会を通じて連携がとれるように努めています。	6	2	0	5	質の向上や、参加が増えるよう努めています。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	事業所内で対応を共有、確認し、苦情発生当日にできる限り迅速に対応しています。	8	1	0	4	しっかりと説明を行い、機能するよう努めます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	障害特性にあった意思伝達の方法を配慮しています。	13	0	0	0	継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月に一度発行しています「たいよう通信」で児童にも楽しんでもらえるよう努めています。	12	0	0	1	継続します。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付きの書庫で管理し、外部への持ち出し等許可がないとできないようになっています。	12	0	0	1	継続します。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	策定できています。いつでも誰でも確認できる場所に置いています。	9	3	0	1	不安が生まれぬよう努めていきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回避難訓練を行っています。	12	1	0	0	継続します。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	ニュース等を題材に話し合う機会を設けています。	/				継続します。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に説明するとともに、重要事項説明書にもかいてあります。	/				継続します。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	重篤なアレルギーがある児童はいませんが、口に入れる物に関しては、保護者に確認を行い、指示を受けています。	/				継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事業所内で作成し、ミーティング等で情報共有、検討を行い、鍵付きの書庫で保管しています。		継続します。